

「東京都の青少年健全育成事業について」

(1) 地域における青少年健全育成事業

(2) 事業実施報告

- ・ 青少年応援プロジェクト@地域
- ・ 地区委員会なんでもアドバイザー派遣
- ・ 青少年健全育成地区委員会等モデル事業
- ・ 中学生の主張東京都大会
- ・ あいさつ音楽劇「あいさつは魔法の力」



(1) 地域における青少年健全育成事業

○東京都では、次代を担う青少年を地域全体で健全に育成するために、次のような事業を進めています。

取組方針 子供達の規範意識やコミュニケーション力、他者を思いやるダイバーシティ意識を育む取組を推進

区市町村と連携し地域を支援

【東京子供応援協議会】
【地域における青少年健全育成推進会議】

【地域における青少年応援事業補助】
区市町村が実施または助成する 地域交流、普及啓発、体験・経験の場提供（事業）を対象に助成（1区市町村100万円まで）
【青少年応援プロジェクト@地域】
地域の中で青少年のダイバーシティ意識を育むため、講演会と交流体験を実施

地区委員会の活動を支援

【地区委員会なんでもアドバイザー派遣】
地区委員会を対象に、地域活動の活性化に役立つ様々な知識をもつ専門家を派遣
【青少年健全育成地区委員会等推進モデル事業】
地域社会、家庭、学校が連携し、青少年を地域ぐるみで育成する取組を「推進モデル」として指定・紹介

学校と連携し学びの機会を提供

【中学生の主張東京都大会】※国事業
中学生を対象に、自分の考えや意見等をまとめた作文を募集し、スピーチコンクールを開催
【あいさつ音楽劇】※小学校対象
小学生を対象に、音楽劇を通じて、社会のルールやあいさつの大切さを学ぶ機会を提供

区市町村等と連携し地域を支援



(2) 事業実施報告：区市町村との連携

青少年応援プロジェクト@地域

地域の中で、外国人や国際経験豊かな方々を通して“多文化への理解を深める”、高齢者や障害者など様々な人との交流により“他者を思いやる”、スポーツや職業体験から“将来への視野を広げる”など、青少年のダイバーシティ意識を育む。



令和4年度実施例

テーマ：多文化への理解

日時：令和4年7月2日（土）
午後2時から午後4時まで

会場：奥多摩文化会館

参加者：51名

講師：ダニエル・カール氏（タレント・山形弁研究家）

第一部：【講演会】国際社会～これからどうすればいい？

○多種多様な人種がいることが当たり前のアメリカから来日し、日本人しかいないことに講師自身が驚いたことや、外国人を見ることが珍しかった日本人とのエピソードを披露。

○主語がなくても会話が成り立つ日本語など、文化の違いを説明するとともに、外国人と話をするときには、分かりやすくストレートな表現で情報を足すと良いことを紹介。

第二部：【体験交流】～カタカナ英語、それ通じません～

○日本で日常的に使用される外来語の中で、英語が語源でない「カタカナ英語」を紹介。

○カタカナ英語の正しい英語表記を当てるクイズを実施。



(2) 事業実施報告：地区委員会への支援

地区委員会なんでもアドバイザー派遣

地域の中で青少年健全育成の中心的役割を担う地区委員会に対し、地域の課題解決に必要な様々な知識をもった専門家が講師として講座を実施することで、地区委員会の活動の活性化を図る。



令和4年度実施例

日時：令和4年9月14日（水）午後7時から午後8時30分まで

会場：足立区足立小学校

参加者：30名

講師：安富 啓氏（株式会社石塚計画デザイン事務所 代表取締役）

内容：【講義】ひと工夫して実践！新たな企画づくりの考え方・進め方

- 当該地区委員会の活動を振り返り。
- 「新たな人とつながる」「他団体と協力する」「子供が楽しめる機会をつくる」といった視点での企画づくりを、事例を交えて紹介。



【意見交換】

- 感想や質問等を参加者が付箋に記入し、講師からコメント。
- 良い事例の紹介のほか、イベントを実施することの意義等を紹介することで、新しいやり方や取組を見つけるきっかけに。

青少年健全育成地区委員会等推進モデル事例集

都内の地域社会、家庭、学校が連携し、青少年を地域ぐるみで育成する取組を「推進モデル」として指定し、広く都内各地域に紹介することで、地域における青少年健全育成活動の一助としてもらう。



(2) 事業実施報告：学校との連携

中学生の主張東京都大会

中学生が、広い視野と柔軟な発想や創造性などと共に、物事を論理的に考える力や、自らの主張を正しく伝え、理解してもらう力などを身に付けることを目的として、中学生の作文とスピーチのコンクールを実施。



令和4年度実施状況

応募総数：5,647名

発表者：10名

日時：令和4年9月11日（日）午後2時から午後4時50分まで

場所：東京都議会議事堂1階 都民ホール



当日の様子

- 発表者10名は日常生活体験やコミュニケーション、戦争や人権等様々なテーマで“主張”を実施。
- それぞれの表現で、中学生ならではの視点や豊かで鋭い感性に溢れた思いや考えを発表。

※本事業は独立行政法人国立青少年振興機構より委託を受けて実施しています。

あいさつ音楽劇「あいさつは魔法の力」

都内の小学校において、専門家による「あいさつ」を題材とした、児童参加型の音楽劇を上演することにより、児童が「あいさつをすることの大切さ」「相手を思いやることの大切さ」等を学ぶとともに、本物に触れる機会とする。

また、保護者や地域関係者などの大人に対しても「あいさつをすることの大切さ」等を改めて考える契機とし、学校と地域が連携して青少年健全育成に取り組む気運を醸成する。



当日の様子 @江戸川区立下鎌田小学校

- マスク・消毒などの基本的な感染症対策をした上で、全学年が体育館で観劇し、コロナ禍で久しぶりの全校での合唱も実施。
- 各学年に応じた気づきのある内容で「あいさつの大切さ」等を啓発。



あいさつキャラクター
えくぼちゃん